**マツバファンドの概要 2015**年3月現在

(ホームページアドレス：matsuba-fund.jimdo.com)

理念　－　マイクロクレジットを通じて東ティモールの貧困を緩和し、国自体の

経済的自立を目指す

2003年 1月最初の融資をロスパロスの1グループに始める。

2004年　 東ティモールのＮＧＯフォーラムに登録

2005年 東ティモールで初めて、非営利のマイクロクレジットとして税務署に登録（東ティモールにはマイクロクレジットは多くあるが、マツバファンドﾞ以外に登録されているものはすべて営利企業として登録されている。）

2006年 TNCCとともに騒乱で虐殺された人たちの未亡人に無利息のクレジットを出して平和を呼びかける。

2007年 ティモールポスト（最大の新聞）に貧しい人たちのためのマイクロクレジットとして掲載される。

2009年 再びティモールポストに写真入りで取り上げられる。（今回は経済的自立のためのココナツオイル工場への融資に関して）

2011年 東日本大震災のため中断

2012年

2014年 東ティモールのMatsuba Fundへの寄付金を募る日本の「マツバファンド」を立ち上げ、規約を制定

 日本の人々の善意の寄付金の融資を始める。

現在

　マネージャー　15人　と　1組織

サレジアンシスターズ・ラガの孤児院

 ディリ 5

 ロスパロス 3

 サメ 3

 バウカウ 1

 アイナロ 1

 ファリンティル 1

 ワトラリ　　　　　　　 1

　融資グループ　約１６０

 融資金額 US$109,461.60（このうちUS$10,000.－はサレジアンシスターズに、US＄2,500．－は未亡人への融資で同じくサレジアンシスターズに委託）

 （2003年　高橋由美子が父故松葉卓郎の遺産よりUS$25,000.－をMatsuba Fundに寄付。その後資金需要の増大に伴い、無利息でファンドに融資をする形で増資をしてきた。　2014年より日本の人々より多額の善意の寄付金をいただいている。）

　利息 現在１０％　（東ティモールで最も低い金利。政府が退役軍人に出す金利も１８％、ノーベル平和賞を貰ったグラミンバンクも２４％。市場での金利は時とすると１００％を超える。）

 このうち３％をマネージャーへのコミッションとして払い、７％で経費をカバーし、残ったらファンドに積み立ててファンドを大きくする仕組み。

 毎年数百ドルを積み立てることができている。